

冷凍・空調・食品分野の基礎を学べます。特に冷凍・空調分野の新入社員研修に最適です！

【通信教育】冷凍空調技術講座（初級コース）

主催：公益社団法人 日本冷凍空調学会 通信教育委員会

2025 年度 10 月生 募集要項

講習期間 5ヶ月間 2025 年 10 月 1 日より 2026 年 2 月末まで

費用 受講料 26,000 円 ・ テキスト代 4,000 円 （消費税込み）

テキスト：「初級標準テキスト冷凍空調技術」（2012 年 1 月発行 第 4 次改訂） 受講者特価



学習項目	第 1 講 (全 15 問)	冷凍：基本的な用語と量記号・単位(計 3 問)、蒸気冷凍機サイクルと $p-h$ 線図(計 5 問) 空調：空気調和の概要(基礎、保健空調、産業プロセス空調・換気など計 3 問)、湿り空気線図(計 4 問)
	第 2 講 (全 15 問)	冷凍：圧縮機(種類と特徴、構造など計 4 問)、凝縮器・蒸発器(伝熱の基礎、凝縮器の種類・特徴など計 4 問)、 電動機(基礎、電動機、動力配線機器、電気機器の制御など計 3 問) 空調：空調負荷(種類、空調負荷の求め方、設備容量の決定など計 4 問)
	第 3 講 (全 15 問)	冷凍：凝縮器・蒸発器(蒸発器の種類と特徴など計 2 問)、冷媒・冷凍機油(計 2 問)、冷媒配管・附属機器 (基本と構成・冷媒配管材料、付属機器など計 3 問)、湿り空気線図(空気線図の使い方 計 2 問) 空調：空調負荷(設備容量の決定など計 1 問)、空調方式(分類、全空気方式、冷媒方式、直接暖房方式など計 4 問) 食品：食品の凍結・解凍(凍結食品、凍結の物理など計 1 問)
	第 4 講 (全 15 問)	冷凍：制御機器(膨張弁、冷媒圧力調整弁など計 3 問)、冷凍装置の保安(保安の必要性、安全装置など計 2 問) 空調：空調方式(空調方式の選定、熱源方式など計 3 問)、ダクトと配管(流体の性質、ダクトの設計・施工など計 3 問) 食品：冷蔵庫(種類、防熱、冷凍・冷蔵負荷など計 3 問)、ショーケース(1 問)
	第 5 講 (全 17 問)	冷凍：冷凍機の運転・保安(蒸気圧縮機の運転・管理など計 2 問)、吸収冷凍サイクル(計 2 問) 空調：空調機器(ボイラ・冷凍機・冷却塔、送風機・ポンプ、空調機など計 3 問) 食品：凍結設備と解凍装置(製氷設備、凍結・解凍設備など計 3 問) 総合問題：(冷凍機編 3 問、空調編 3 問、食品冷凍・冷蔵編 1 問)

学習について

上記項目を各月毎に答案冊子にて全 5 講座学習し、修了までに冷凍・空調・食品分野の基礎を理解する方法をとっています。初期の講座では冷凍・空調の基礎を中心に学んでいき、第 3 講から食品冷凍についても学習します。

第 5 講の後半では冷凍・空調・食品分野の若干難易度が高い応用問題に取り組み、総合的な学力を確認します。

お申し込みされた方には講座開始までにテキスト、添削問題などをお送りします。講座期間 5 ヶ月間、毎月 1 回問題の解答を提出し、これを指導講師が添削して返却します。会社の研修業務の一環又は新入社員教育として取り入れることも可能です。通信教育を決められた期間内に全 5 講座終了し、規程の平均点数(60 点以上)をクリアした方には修了証書を差し上げます。また、本教育を全 5 講座平均 95 点以上の優秀な成績で修了した方は「第一種冷凍空調技士試験」の受験資格に必要な実務経験年数が 2 年に短縮されます。

申込方法

下記申込書にご記入の上、現金書留又は下記銀行口座へ受講料をお振込みください。銀行振込の場合、申込書は FAX 又は郵送にてお送りください。(申込書は当学会ホームページからの送信も可能です)ご入金確認後に受講券を送付し、**9 月末**に教材をまとめてお送り致します。なお、登録後の払込み済み受講料の返却は出来ません。(定員の場合を除く)

申込先

公益社団法人 日本冷凍空調学会 通信教育係
〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町 13-7 日本橋大富ビル 5F
TEL 03(5623)3223 FAX 03(5623)3229

振込銀行

みずほ銀行 横山町支店 普通口座 NO.2212640 口座名義人：シャニホンレイトウクウチョウガッカイ

申込締切

2025 年 9 月 30 日(火)

CPDポイント:最大 20

切 取 線

NO. 2025 年度 日本冷凍空調学会通信教育 10 月生《冷凍空調技術講座》申込書 日本冷凍空調設備工業連合会

フリガナ 氏 名			
勤務先 教材等の送付先 を勤務先とする 場合は記入して ください、	名称	部署	
	所在地 〒		
	TEL ()	FAX ()	
自宅住所 教材等の送付先 が自宅の場合	〒 TEL ()		

受講料 26,000 円 + テキスト代 () 円 = 合計 () 円を送ります。

★教材の送付先は (勤務先 ・ 自宅) とします。(どちらかに丸印をつけて下さい)